

天台宗

天台宗務庁は比叡山の麓、滋賀県大津市にあります。

宗務庁内は照明を間引き、昼休みは消灯、主に使用しているエリアでは 25%削減しており、随時LED照明へ切り替えております。庁舎内の温度は27℃に設定、扇風機等の併用や温度計を置いて設定温度の調整、クールビズの実施、すだれの活用、使用頻度の低い部屋は窓を開けるなど工夫しております。

事務機器は、業務時間以外は電源を切り、パソコンは省エネモード設定を積極的に活用。また、太陽光発電設置に向けて屋根の強度と風致地区の為、調査を続けております。

今年も8月4日に「比叡山サミット」が開催されますが、参加者の皆様に省エネ対策の一環として、麦わら帽子・うちわ・おしぼりを配布して、ご協力いただいております。

特に身近な節電に取り組むことは、環境問題に関わり、法華経の思想に基づく「草木国土悉皆成仏」へとも繋がります。宗内寺院には機関誌を通じて節電を呼びかけ、この夏の対策だけでなく、継続的に節電を推進してまいりたいと思います。



